

宗派を超えた祈り

東京でのリフェスティバル

9月14日(土)、早稲田奉仕園スコットホールを開場に、第3回目「いのり☆フェスティバル」開催された。キリスト教



各教派を中心に、仏教界、神道、イスラム教関係者も一同に会して、関連書籍やグッズの販売、ミニライブ、トークショー、仏教×神道×キリスト教×イスラム教関係者座談会など、内容も盛りだくさん。ミニライブではルーテル教会牧師と浄土真宗僧侶によるジョイントライブや韓国クリスチャンシンガーソングライ

ターによるライブが行われた。

また、トークショーでは、カトリック司祭・晴佐久昌英氏と社会学者・宮台真司が「救い」について映画や震災の話題も交えて持論を展開した。

日本聖公会横浜教区の有志を中心とした「アングリカン・ロザリオ」も出展(写真)。同実行委員会は、草の根活動として、様々な教派を超えた出会いの場を提供したいとしている。同公式サイトは <http://www.inofest.com/>